

## 平成30年度 第34回 関東シニアバドミントン選手権大会要項

- 1 主 催 関東バドミントン連盟
- 2 主 管 埼玉県バドミントン協会
- 3 後 援 予定 埼玉県、埼玉県教育委員会、(公財)埼玉県体育協会、久喜市、幸手市
- 4 協 賛 予定 ヨネックス(株)、アメアスポーツジャパン(株)、ミズノ(株)、(株)ゴーセン  
VKスポーツ(株)
- 5 期 日 平成31年2月2日(土)～2月4日(月)  
開会式 2月2日(土) 9:00～  
競 技 2月2日(土) 9:30～  
2月3日(日) 9:00～  
2月4日(月) 9:00～

※閉会式は行わず、終了した種目より順次表彰式を行う

- 6 会 場 第1会場 毎日興行アリーナ久喜  
久喜市江面 1616 電話 0480-21-3611  
第2会場 幸手市民文化体育館(アスカル幸手)  
幸手市平須賀 2380-1 電話 0480-48-0048

- 7 種 目
  - ・30歳以上 男女シングルス ・30歳以上男女ダブルス
  - ・35歳以上 男女シングルス ・35歳以上男女ダブルス
  - ・40歳以上 男女シングルス ・40歳以上男女ダブルス
  - ・45歳以上 男女シングルス ・45歳以上男女ダブルス
  - ・50歳以上 男女シングルス ・50歳以上男女ダブルス
  - ・55歳以上 男女シングルス ・55歳以上男女ダブルス
  - ・60歳以上 男女シングルス ・60歳以上男女ダブルス
  - ・65歳以上 男女シングルス ・65歳以上男女ダブルス
  - ・70歳以上 男女シングルス ・70歳以上男女ダブルス
  - ・75歳以上 男女シングルス ・75歳以上男女ダブルス
  - ・80歳以上 男女シングルス ・80歳以上男女ダブルス

※ 上記年齢は、平成30年4月1日現在のものとする。

- 8 競技規則 平成30年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、大会運営規定、公認審判員規程による。
- 9 競技方法 各種目ともトーナメント戦とし、3位決定戦は行わない。
- 10 使用される用器具 現行の(公財)日本バドミントン協会検定・審査用器具及び平成30年度第1種検定合格品を使用する。
- 11 参加資格 平成30年度(公財)日本バドミントン協会及び東京都協会に登録を完了した者。
- 12 組合せ 組合せは、関東連盟選出競技役員長(レフェリー)もしくは競技審判部長(デピュティレフェリー)の立会いの下、主管団体役員各都県代表者との間で厳正に行う。

- 13 参加料 各種目とも1人1種目5,000円とする(ダブルスは1組10,000円)。  
申し込みと同時に該当選手分を下記口座に振り込み願います。

銀行名	みずほ銀行 新宿支店
口座番号	普通 5715619
口座名	東京都バドミントン協会 山中 達雄

- 14 申込締切 平成30年11月22日(金) 必着のこと。

- 15 申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、各支部会長印を捺印のうえ、一括して下記に申し込むこと。  
原本を下記宛先に郵送、データを下記送信先に送付すること。

〒160-0023 新宿区西新宿 7-22-37 ストーク西新宿 401 号 東京都バドミントン協会 Tel03-3365-2785
データ送信先： <a href="mailto:tba-entry@tokyoto-badminton.net">tba-entry@tokyoto-badminton.net</a> <a href="mailto:jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp">jimusho.tokyoto-ba@r3.dion.ne.jp</a>

- 16 服装 (公財)日本バドミントン協会の審査合格品とし、背面に漢字で都県名を必ず明示すること。(縦15cm×横30cm程度)なお文字の大きさについては(公財)日本バドミントン協会大会運営規程第24条に準ずるものとする。

【例】

埼玉
----

- 17 表彰 各種目とも第3位まで表彰する。
- 18 審判 主審は埼玉県バドミントン協会で行い、線審は参加者にて行う。
- 19 個人情報の取扱について  
本大会の申込みに関する個人情報については、大会の運営のみに使用します。また、大会結果及び入賞者の写真を報道機関に通知し、ホームページ等に掲載することがあります。
- 20 その他 (1)開会式には、各都県とも5名以上参加すること。  
(2)参加選手名については、埼玉県バドミントン協会ホームページに一定期間掲載しますので、確認して下さい。  
(3)スポーツ傷害保険には加入しております。負傷者の応急処置は致しますが、その後は自己責任とします。  
(4)本大会は、敗者審判制(線審のみ)を導入します。